

平成30年6月20日

政務活動費使用計画届出書

届出者 鈴木 好美 (代表者) / 澤田 勝 / 嶋崎 昌弘
榊原 伸行 / 中村 宗雄 / 小栗 佳仁 / 中川 健一

○使途項目 (○をつける) 調査研究・**研修**・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

半田病院の経営形態と役割について

○目的

(半田市にどのように活用できるか、半田市の可能性をどのように切り拓けるか)

今年度半田病院は、経営形態の検討目標を「他の独立行政法人や全適化病院への視察を通して、さらなる情報収集に努め、経営形態の見直しによるメリット・デメリットを検証する。また、新病院計画の見直しや経営状況の変化も踏まえたうえで、継続して最適な経営形態及び移行時期を検討する。」としている。そして平成32年度には移行時期を決定するとしている。議会としても半田病院の経営形態の方向性と役割そして移行時期などを調査しておく必要があると考える。

○概要

(どこに何を調査しに行くのか。視察の場合は特にその特徴は何か、事前調査すること)
 (資料購入の場合には、選定理由を記載すること)

日にち 7月6日 (金)

行先・内容

有限責任監査法人トーマツから講師として和田頼知氏を招き「公立病院の経営形態の現状と課題」について研修を行う。内容として①病床規模別の公立病院の現状と課題②国の示す4つの視点(地域医療構想を踏まえた役割の明確化、経営の効率化、再編・ネットワーク化、経営形態の見直し)から見た課題③公立病院に対する財政的・制度的支援策等

○行程・予算 (資料購入の場合は、内容欄に書名と出版社を記入)

日にち	時間 (概略可)	内容		金額 (円)
7月6日	13時30分から約2時間	勉強会	講師謝礼	25,000
			合計	25,000
		25,000円を7人で按分	1名当たり	
			代表者	3,574
			他6名	3,571

確認欄	議長	管理委員長

